

# JRFUTY No.3

Japan Freight Railway Union Tohoku Young

2024.10.28

Publisher T.Ōkubo

**2024年度年末手当満額闘争がスタート！！**

しています。

**要求額 基準内賃金×2.9ヶ月**

**回答指定日:11月14日(木)**

**支払い指定日:12月6日(金)**

中央本部は10月17日に2024年度年末手当の要求として「基準内賃金×2.9ヶ月」を申し入れました。10月23日には第2回交渉を行い、要求の根拠について主張しました。主な要求の根拠は以下の通りです。

- ・24春闘においてベアが実施されたが、食料品、燃料、電気、ガスなど、生活必需品の値上がりに対して賃上げが追いつかず、組合員の生活は厳しさを増している！
- ・職場の要員需給がひっ迫している中でも、夏場の大雨による列車遅延対応や羽越線不通に伴う迂回運転など、昼夜問わず必死の努力で安定安全輸送を担ってきた！
- ・輪軸不正問題が発生して以降、休日返上で奮闘している組合員も多数おり、貨物労組としても社会に役立つJR貨物の使命と信頼を取り戻すために、組織の総力を挙げて原因の究明と再発防止対策に取り組んでいく。会社は、この労苦と懸命な努力に応える責務がある！
- ・若年社員、中堅社員問わず、退職が止まらない。離職に歯止めをかけると共に、採用市場において優秀な人材を確保するために求人票の内容を改善させ、「選ばれる企業」になるべき！

**各地の青年部レクや集会等で、青年部員の最大限の結集をはかり、年末手当満額獲得にむけた意思統一を行い、本部交渉団と一体となった、たたかいをつくり出していこう！！**